

# パンダっこ通信 9月号

令和6年9月 発行



病児保育室  
ほっこりパンダっこ

残暑は厳しいものの、朝夕の心地よい風に秋の気配を感じるようになりました。季節の変わり目は、気温の変化で体調を崩したり、夏の疲れが出やすくなる時期です。ゆっくりお風呂に入ったり、たっぷり睡眠をとって元気に過ごしていきたいですね。

## 9月9日は救急の日 <覚えておこう！応急手当！>



### 鼻血

上をむいたり、ちり紙をつめたりしないで、少し下を向いて座らせ、小鼻をつまんで圧迫させましょう。

### すり傷



泥や砂などの汚れがあれば、水道水でよく洗い流します。傷口にガーゼなど（なければ可能な限り清潔な布）を当て、手で押さえて止血しましょう。

### 目にゴミが入った

目をこすると傷になるので、こすらず流水に顔を付けてまばたきしましょう。



### やけど

水道水などの流水で20分以上冷やします。衣服を着ている場合は、脱がさず衣服ごと冷やしてくださいね。水ぶくれはやぶらないうで、厚めのガーゼや布をあてて保護しましょう。

### 打撲・捻挫・つき指など

Rest 安静

Icing 冷やす

Compresstion 圧迫する

Elevation 心臓より高く

4つの頭文字をとって  
ライス処置といえます。



### 【病児保育利用について】

ほっこりパンダっこを利用するには、必ずお母さんより利用登録が必要になります。利用の際は Web 予約をお願いいたします。

◎登録はコチラ ▶▶



## 病児室利用の様子 ～食事の紹介～

(ご家族の許可のもと撮影をしております。)



### 飲み物



病児室での水分補給はとても大切です。

お茶やスポーツ飲料を持ってきてくださる方が多いですが、お子様が好きなジュースやゼリー飲料など飲みやすいものを持ってきていただいても大丈夫です。

ペットボトルや水筒、ストローマグやコップなどお子様が飲みやすいもののご準備をよろしくお願いします。



みんな大好きなおやつ！  
ごはんは食べられないけど、おやつは食べられそうだよ！というお子さんも多いです。  
お菓子や果物などお子様が食べやすく、好きなものをご持参ください。

### おやつ



7月半ばから8月にかけて、ほっこりパンダっこでは、手足口病でのご利用が多くみられました。熱が高かったおともだちも、お薬をきちんと飲んで、何日かすると元気になっていく姿が見られて安心しました。今回はお部屋での食事の紹介をしたいと思います。

### 昼食



病児室ではお預かりした昼食を冷蔵庫に保管し、レンジで温めて提供しています。おにぎりやお弁当をおうちで作って持ってきてくださる方や、市販のおかゆパックやベビーフード、ゼリー飲料、コンビニからパンやうどんを買ってきてくださる方など様々です。



### ミルク



保護者の方に量や時間を受入時に確認しています。  
回数分の哺乳瓶、ミルク、ガーゼをお持ちください。  
(ミルクの粉は哺乳瓶にいれず、小分けの袋やキューブでの持参をお願いします。)